

交通安全ニュース

やめよう！佐賀のよかろうもん運転

令和6年
8月号

今月の事務局だより

- ・ 令和6年新事業！“SAGA BLUE PROJECT CHALLENGE！”
- ・ 秋の交通安全県民運動 令和6年9月21日（土）～30日（月）



佐賀県交通安全
キャラクター
マニャー

佐賀県 暮らしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
Tel:0952-25-7060



SAGA
BLUE
PROJECT

目次

1 交通事故発生状況	2
(1) 交通事故発生状況（令和6年7月末）.....	2
(2) 交通死亡事故発生状況（令和6年7月中）.....	2
(3) 交通死亡事故の分析（令和6年7月末）.....	3
(4) 人身事故の特徴（令和6年7月末）.....	4
2 市町別の交通事故発生状況	5
(1) 発生地別の交通死亡事故発生状況（令和6年7月末）.....	5
(2) 発生地別の人身交通事故発生状況（令和6年7月末）.....	6
(3) 居住地別の人身交通事故発生状況（令和6年7月末）.....	7
3 交通事故相談状況	8
(1) 交通事故相談の件数	8
(2) 交通事故相談の市町別状況.....	8
(3) 交通事故相談の内容	8
4 事務局だより	9
○ 令和6年新事業！“SAGA BLUE PROJECT CHALLENGE！”.....	9
○ 秋の交通安全県民運動令和6年9月21日（土）～30日（月）	10
○ 御案内等.....	12

1 交通事故発生状況

(1) 交通事故発生状況（令和6年7月末）

○ 全国・九州の交通事故死者数

区分	死者数	前年対比	(増減率)
全国	1,409人	-8人	(-0.6%)
九州	194人	+25人	(+14.8%)
佐賀県	12人	+7人	(+140.0%)

○ 県内の交通事故発生状況

区分		令和6年7月末	前年対比	(増減率)	
人身事故	発生件数	1,535件	-258件	(-14.4%)	
	死亡事故	件数	12件	+7件	(+140.0%)
		死者数	12人	+7人	(+140.0%)
	負傷者数		2,008人	-326人	(-14.0%)
物損事故		12,543件	+377件	(+3.1%)	

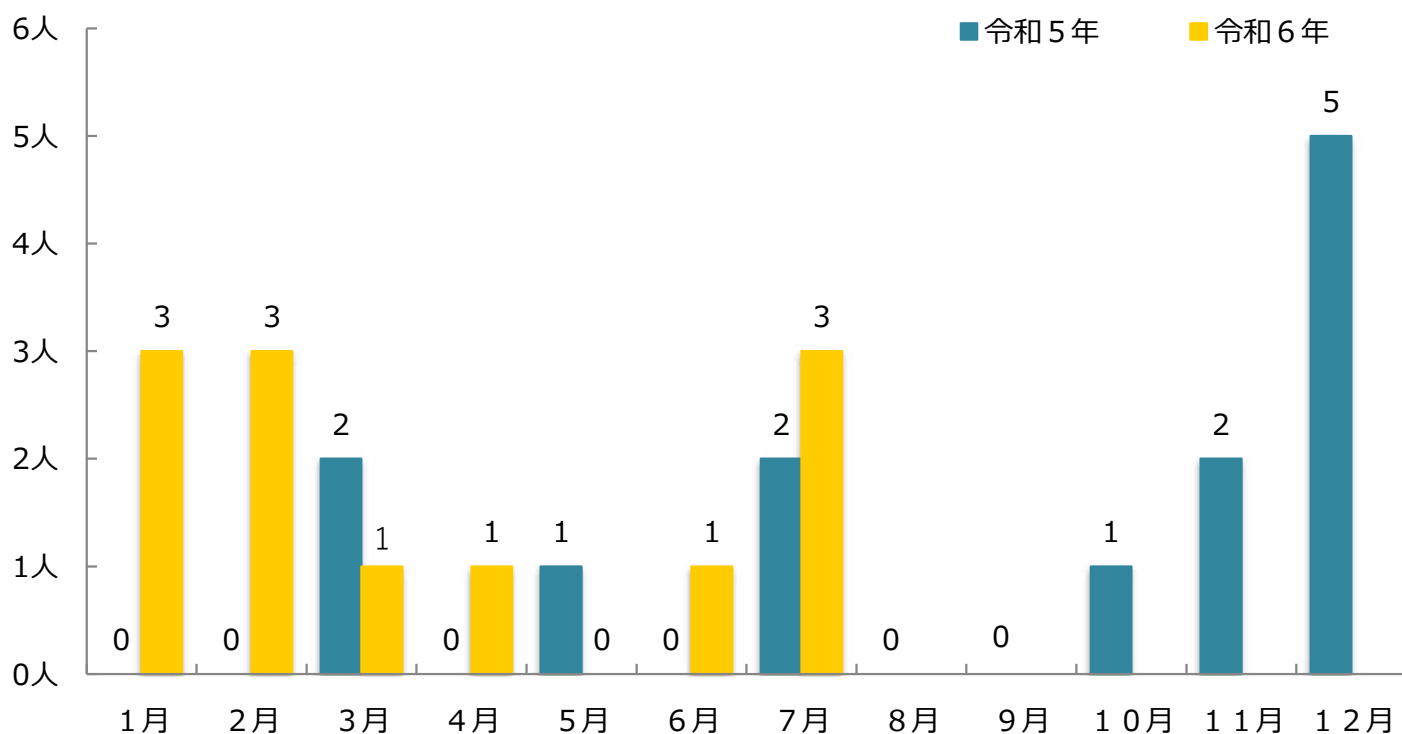
(2) 交通死亡事故発生状況（令和6年7月中）

番号	月日(曜) 時	天気	発生場所	死亡者				事故の状況
				種別	年齢	性別	住所	
1	7月1日(月) 18時台	雨	西松浦有田町 主要地方道 川棚有田線	原付	67	男	有田町	原動機付自転車×軽四輪乗用自動車
								原付が県道を北進、信号機のない三差路交差点を県道から右折中、対向南進中の軽四乗と衝突、原付の運転手が死亡
2	7月25日(木) 7時台	晴	唐津市浦 県道 鎮西唐津線	大型貨物 自動車	63	男	唐津市	大型貨物自動車の単独事故
								大貨が県道を直進、緩やかな右カーブ箇所において、道路左側の路外に逸脱し、運転手が死亡
3	7月30日(火) 17時台	晴	小城市三日月町 国道 34号	軽四輪 乗用車	68	女	小城市	軽四輪乗用自動車の単独事故
								軽四乗が国道の信号交差点を直進中、進路左前方の信号機柱に衝突、さらに、側方通過中の普乗と接触、軽四乗の運転手が死亡

○ 状態別・年齢層別死者数

	乳・幼児	小学生	中学生	高校生	24歳以下	25～64歳	65歳以上	合計
四輪車乗車中						3	3	6
二輪車乗車中						1	1	2
自転車乗車中							1	1
歩行中						1	2	3
その他								0
計	0	0	0	0	0	5	7	12

○ 月別死者数



(3) 交通死亡事故の分析 (令和6年7月末)

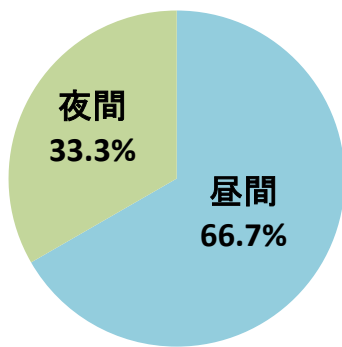
○ 曜日別発生件数

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
曜日別	2	4	1	1	2	1	1	12

○ 時間帯別発生件数

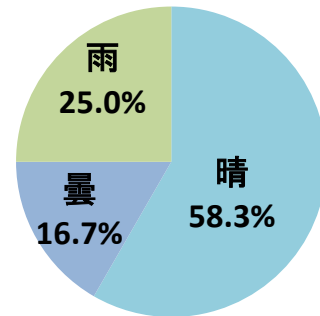
	0～6	7～8	9～16	17～18	19～20	21～23	合計
時間帯別	2	1	5	3	0	1	12

○ 昼夜別発生状況



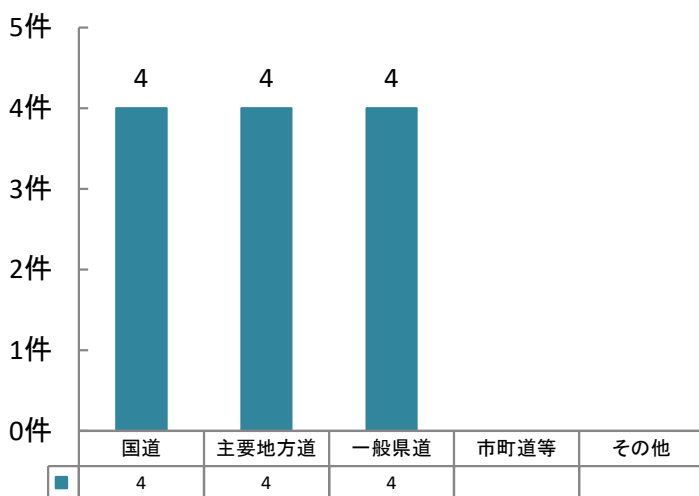
昼間	8件	(66.7%)
夜間	4件	(33.3%)

○ 天候別発生状況

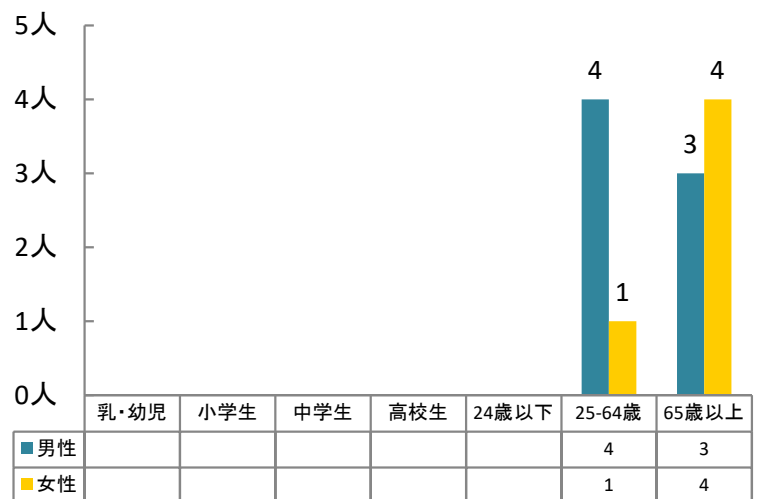


晴	7件	(58.3%)
曇	2件	(16.7%)
雨	3件	(25.0%)
雪	0件	(0.0%)

○ 道路別発生状況



○ 性別・年齢層別死者数



(4) 人身事故の特徴（令和6年7月末）

- 65歳以上の高齢者が関係した事故が625件発生し、全事故の40.7%を占めている。
- 第1原因者を年齢別にみると、高齢者が426件(27.8%)と最も多く、順に若者が220件(14.3%)、40歳代が219件(14.3%)となっている。
- 事故類型別では、追突事故が613件(39.9%)と最も多く、次に出会い頭事故が399件(26.0%)となっている。
- 道路別では、国道が544件(35.4%)と最も多く、順に市町道が465件(30.3%)、県道が411件(26.8%)となっている。
- 原因別(違反別)では、前方不注意が521件(33.9%)と最も多く、順に安全不確認が297件(19.3%)、一時不停止が133件(8.7%)となっており、前方不注意と安全不確認による事故が全事故の53.3%を占めている。
- 時間別では、17時台が151件(9.8%)と最も多く、順に8時台が143件(9.3%)、7時台が127件(8.3%)となっている。また、通勤通学の時間帯(6～9時・16時～19時台)に843件発生し、全事故の54.9%を占めている。

※ ()は全事故に占める構成率

2 市町別の交通事故発生状況

(1) 発生地別の交通死亡事故発生状況（令和6年7月末）

発生地 市町名	交通事故 死者数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.7.1	発生件数		R6.7末	発生件数		R6.3.31	発生件数	
佐賀市	0	228,590	0.00	7	156,921	0.00	7	185,844	0.00	7
唐津市	3	111,806	0.27	4	77,177	0.39	5	95,811	0.31	5
鳥栖市	2	74,624	0.27	5	50,638	0.39	4	57,259	0.35	4
多久市	0	17,239	0.00	7	12,379	0.00	7	16,868	0.00	7
伊万里市	1	50,415	0.20	6	35,662	0.28	6	46,745	0.21	6
武雄市	0	46,409	0.00	7	33,195	0.00	7	43,323	0.00	7
鹿島市	0	26,545	0.00	7	19,185	0.00	7	24,951	0.00	7
小城市	2	43,007	0.47	2	31,810	0.63	2	39,083	0.51	2
嬉野市	1	24,598	0.41	3	17,099	0.58	3	22,303	0.45	3
神埼市	0	30,001	0.00	7	21,956	0.00	7	27,613	0.00	7
吉野ヶ里町	0	16,337	0.00	7	11,413	0.00	7	13,540	0.00	7
基山町	0	17,377	0.00	7	12,083	0.00	7	12,812	0.00	7
上峰町	0	9,524	0.00	7	6,898	0.00	7	8,349	0.00	7
みやき町	0	25,567	0.00	7	17,861	0.00	7	21,827	0.00	7
玄海町	0	5,081	0.00	7	3,425	0.00	7	5,434	0.00	7
有田町	3	18,075	1.66	1	12,916	2.32	1	15,939	1.88	1
大町町	0	5,927	0.00	7	4,122	0.00	7	4,880	0.00	7
江北町	0	9,473	0.00	7	6,677	0.00	7	8,454	0.00	7
白石町	0	20,734	0.00	7	15,423	0.00	7	21,809	0.00	7
太良町	0	7,510	0.00	7	5,636	0.00	7	7,750	0.00	7
高速/県外者	0									
不明								81		
県 計	12	788,839	0.15		552,476	0.22		680,675	0.18	

※「発生地」とは、交通事故が発生した市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

(2) 発生地別の人身交通事故発生状況（令和6年7月末）

発生地 市町名	交通事故 発生件数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.7.1	発生件数		R6.7末	発生件数		R6.3.31	発生件数	
佐賀市	575	228,590	25.15	1	156,921	36.64	1	185,844	30.94	1
唐津市	162	111,806	14.49	11	77,177	20.99	11	95,811	16.91	12
鳥栖市	134	74,624	17.96	8	50,638	26.46	8	57,259	23.40	7
多久市	19	17,239	11.02	17	12,379	15.35	17	16,868	11.26	17
伊万里市	83	50,415	16.46	10	35,662	23.27	10	46,745	17.76	11
武雄市	105	46,409	22.62	6	33,195	31.63	6	43,323	24.24	6
鹿島市	33	26,545	12.43	16	19,185	17.20	15	24,951	13.23	15
小城市	89	43,007	20.69	7	31,810	27.98	7	39,083	22.77	8
嬉野市	24	24,598	9.76	18	17,099	14.04	18	22,303	10.76	18
神崎市	71	30,001	23.67	3	21,956	32.34	5	27,613	25.71	5
吉野ヶ里町	40	16,337	24.48	2	11,413	35.05	2	13,540	29.54	2
基山町	23	17,377	13.24	13	12,083	19.04	13	12,812	17.95	10
上峰町	17	9,524	17.85	9	6,898	24.64	9	8,349	20.36	9
みやき町	60	25,567	23.47	4	17,861	33.59	3	21,827	27.49	3
玄海町	2	5,081	3.94	20	3,425	5.84	20	5,434	3.68	20
有田町	23	18,075	12.72	14	12,916	17.81	14	15,939	14.43	14
大町町	8	5,927	13.50	12	4,122	19.41	12	4,880	16.39	13
江北町	22	9,473	23.22	5	6,677	32.95	4	8,454	26.02	4
白石町	26	20,734	12.54	15	15,423	16.86	16	21,809	11.92	16
太良町	4	7,510	5.33	19	5,636	7.10	19	7,750	5.16	19
高速/県外者	15									
不明								81		
県 計	1,535	788,839	19.46		552,476	27.78		680,675	22.55	

※「発生地」とは、交通事故が発生した市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

(3) 居住地別の人身交通事故発生状況（令和6年7月末）

居住地 市町名	交通事故 発生件数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.7.1	発生件数		R6.7末	発生件数		R6.3.31	発生件数	
佐賀市	452	228,590	19.77	4	156,921	28.80	4	185,844	24.32	2
唐津市	164	111,806	14.67	10	77,177	21.25	9	95,811	17.12	9
鳥栖市	73	74,624	9.78	19	50,638	14.42	17	57,259	12.75	18
多久市	36	17,239	20.88	3	12,379	29.08	3	16,868	21.34	4
伊万里市	51	50,415	10.12	17	35,662	14.30	18	46,745	10.91	19
武雄市	82	46,409	17.67	6	33,195	24.70	6	43,323	18.93	7
鹿島市	33	26,545	12.43	15	19,185	17.20	15	24,951	13.23	16
小城市	82	43,007	19.07	5	31,810	25.78	5	39,083	20.98	5
嬉野市	31	24,598	12.60	14	17,099	18.13	14	22,303	13.90	13
神崎市	64	30,001	21.33	2	21,956	29.15	2	27,613	23.18	3
吉野ヶ里町	28	16,337	17.14	7	11,413	24.53	7	13,540	20.68	6
基山町	17	17,377	9.78	18	12,083	14.07	19	12,812	13.27	15
上峰町	14	9,524	14.70	9	6,898	20.30	11	8,349	16.77	11
みやき町	37	25,567	14.47	12	17,861	20.72	10	21,827	16.95	10
玄海町	4	5,081	7.87	20	3,425	11.68	20	5,434	7.36	20
有田町	21	18,075	11.62	16	12,916	16.26	16	15,939	13.18	17
大町町	14	5,927	23.62	1	4,122	33.96	1	4,880	28.69	1
江北町	16	9,473	16.89	8	6,677	23.96	8	8,454	18.93	8
白石町	30	20,734	14.47	13	15,423	19.45	13	21,809	13.76	14
太良町	11	7,510	14.65	11	5,636	19.52	12	7,750	14.19	12
高速/県外者	275									
不明								81		
県 計	1,535	788,839	19.46		552,476	27.78		680,675	22.55	

※「居住地」とは、交通事故原因者が居住している市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

3 交通事故相談状況

(1) 交通事故相談の件数

年度累計：令和6年7月末

区分	前月末計	7月			累計
		新規	継続	計	
面接	4	0	0	0	4
電話	22	4	5	9	31
弁護士	9	0	1	1	10
文書	0	0	0	0	0
合計	35	4	6	10	45

(2) 交通事故相談の市町別状況

市・町	7月	累計	市・町	7月	累計	市・町	7月	累計
佐賀市	7	29	嬉野市	0	0	大町町	0	0
唐津市	0	0	神埼市	0	0	江北町	0	0
鳥栖市	1	2	吉野ヶ里町	0	3	白石町	0	1
多久市	0	0	基山町	0	0	太良町	0	0
伊万里市	0	1	上峰町	0	0			
武雄市	0	0	みやき町	1	1	県外	0	0
鹿島市	0	2	玄海町	0	0	不明(匿名)	1	4
小城市	0	2	有田町	0	0	合計	10	45

(3) 交通事故相談の内容

相談の要旨	主たる相談	被害者	加害者
賠償責任者	0	0	0
賠償額の算定	7	1	6
過失の程度	9	6	3
示談の仕方	4	2	2
示談解決後の変更取消	0	0	0
債務不履行	0	0	0
自賠責保険の請求等	5	5	0
労災社会保険等の適用	1	1	0
訴訟調停の利用	0	0	0
身体障害者の更生	0	0	0
生計の維持	1	1	0
各種福祉施設の利用	0	0	0
各種援護措置の利用	0	0	0
その他	18	6	12
計	45	22	23

4 事務局だより



交通事故防止という課題とともに取り組む！みんなでチャレンジ！

SAGA BLUE PROJECT CHALLENGE !

デザインのチカラで交通安全を推進するSAGA BLUE PROJETの一環で、6年目の今年は新たに民間企業・機関・団体と連携したプロジェクトの展開による事業を展開！さらなる交通事故削減を目指して、パワーアップ！！

県が示す統一的な取り組みのみならず、各企業等の特性を活かした取組を実施することにより、佐賀県の交通事故防止対策の自走化を図ることを目的としたその名も！“SAGA BLUEPROJECTCHALLENGE”！8月23日に、落合副知事をはじめ、SAGA BLUE PROJETのアンバサダーである高橋義希氏、賛同企業や団体代表者に参加いただき、県民ホールにてキックオフイベントを実施しました。



5企業・団体(松尾建設様、ミズ・溝上薬局様、竹下製菓様、サロンモード様、パトランSAGA様)が、落合副知事から賛同証明書を交付、従業員向けの交通安全教育、視認性の高い車両用ステッカーの配布、反射材を用いて商品開発など、自社の特性やノウハウを事故防止に活かすアイデアを発表いただきました。



の交通安全県民運動

令和6年9月21日(土)

~9月30日(月)



全国重点1

反射材用品等の着用推進や 安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

■ 反射材を着用しよう！



夕暮れ時以降は、歩行者の姿が思った以上に運転者などから認識しにくくなります。外出する時には明るい目立つ色の服装と反射材をつけて、自分の存在をアピールしましょう。

■ 歩行者も自らの注意で事故を防ごう！



道路横断中の交通事故が多発しています！
「歩行者優先だから」「車は止まってくれるはず」などの過信は危険です。横断歩道は、必ず止まって左右の安全を確認し、横断中も周囲の安全を確認しながら渡りましょう。

全国重点2

夕暮れ時以降の早めのライト点灯や ハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

■ 夕暮れ時以降は早めのライト点灯！ ■ 夜間はハイビームも活用！

■ 飲酒運転も、あおり運転も 「絶対しない、させない」！



秋になると日没時間が早まります。夕暮れ時以降は早めのライト点灯を心掛け、夜間帯は速度を落とし、ハイビームとロービームの切り替えをこまめに！



依然として飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶ちません。「あおり運転」も重大な交通事故につながるきわめて悪質・危険な行為です。

全国重点3

自転車・特定小型原動機付自転車利用時の ヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

■ 自転車も特定小型原動機付自転車もヘルメット着用！



自転車、特定小型原動機付自転車に乗る時は、ヘルメットを着用しまよう。ヘルメットの着用により、事故発生時の致死率が大きく下がります。自分の命を守るため必ずヘルメットを着用し、交通ルールを守って安全走行しましょう。

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

地域重点

スマートフォン使用等ながら運転の根絶

引き続き！『よかろうもん運転の根絶』もよろしくお願いいたします。



× 車間詰めてもよかろうもん

車間を詰めると追突しやすくなります。



× スマホ使ってもよかろうもん

運転中は運転に集中しましょう。



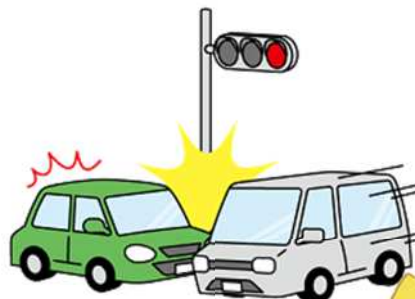
× 合図出さんでもよかろうもん

合図を出さないと、周囲の人・車は直進する
としか思いません。また、合図の消し忘れに
も注意しましょう。



× 信号守らんでよかろうもん

人も車も、信号の変わる際の無理な
横断・走行はやめましょう。



9月30日(土)は
「交通事故死ゼロを目指す日」です

歩行者も、自動車・自転車等に乗る人も、交通ルールを守って事故ゼロへ

9月1日(日)～12月31日(火)までの4か月間

交通死亡事故「ゼロ」チャレンジ

佐賀県内一体となって交通死亡事故「ゼロ」を目指すため、県、警察、各市町、関係機関・団体が一丸となった取組を実施します。



御案内等

交通安全ビデオ教材を貸し出しています

一般向け

- 無事故でGO！セイフティ・ドライブのポイント
- 危険を予測・回避するポイント命はひとつ！
- 飲酒運転 許されない犯罪
- 危険！自動車運転中のスマホ
事故発生メカニズム
- 点灯せ！心のヘッドライト
～歩行者と交通事故を防ぐ運転の心得～

高齢者向け

- 高齢者の自転車と歩行立場かわれば
気も変わる
- 三遊亭小遊三の高齢者の交通安全
- 沼田爆の高齢ドライバーの交通安全

幼児・小学生向け

- 忍者玉丸 ルールを守って交通安全!!の巻
- ズッコケ三人組のこうつうあんぜん
- はなかつぱの交通安全
- むしむし村の交通安全
- 三太郎とかぐや姫の交通安全



佐賀県交通安全キャラクター
マニャー



幼稚園・保育園、学校、職場
などの交通安全教室に
ぜひ御活用ください！

【お問い合わせ先】

佐賀県くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
TEL 0952-25-7060
※貸出期間は概ね2週間です。

写真を募集中です！！

各地区で実施された交通安全活動中の
写真や、ユニークな交通安全広報グッズの
写真などありましたら、右記事務局までお送
りください。応募写真の
中から交通安全ニュース
の表紙に掲載させていた
だきます。



御応募いただいた方には粗品 (交通安全グッズ)を差し上げます！

【送付先】

事務局 〒840-8570
佐賀市城内一丁目1番59号
佐賀県くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室 宛
【Mail】kurashianzen@pref.saga.lg.jp



交通事故相談所の御案内

交通事故の当事者でお困りの方は、お気軽
に御相談ください。
電話相談のほか、来所相談（要予約）
にも対応。毎月第2、第4金曜日には弁護士
による無料相談もあります。（要予約）



御相談はこちらへ

佐賀県交通事故相談所

TEL : 0952-25-7061

【相談受付時間】9：00～16：00

土・日・祝日（年末年始を除く）
も相談をお受けします。
相談は無料です。



佐賀県交通事故相談所の御案内

検索

